

ライアー響会の催し



クリスティアン・ギールシュ 初来日記念ライアーコンサート



多くのライアーオリジナル曲を作曲し、ライアー国際大会などを牽引されて来たクリスティアン・ギールシュ氏を初めて日本にお招きしました。

バッハやモーツァルトからライアーオリジナル曲まで、氏の美しいライアー演奏をお届けします。

Christian Giersch Leier Concert

2024

9月17日(火)

18:30開演 18:00開場 20:00終演予定

東京・MUSICASA (ムジカーザ)

◆定員 80名

◆料金 4,000円

◆主催 ライアー響会

<https://leierkyokai.jp/>
hibiki@leierkyokai.jp

Program

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲より「プレリュード」

Iト長調、IIIハ長調、IV変ホ長調、IIニ短調、VIニ長調

J.S. バッハ無伴奏フルート組曲より 「サラバンド」

ヤン・ニルソン 5つのプレリュード

アロイス・クンストラー

「Aの音楽」(シュピールブーフIII、1番)

W.A.モーツァルト 「グラスハーモニカのためのアダージョ」

C.モンテヴェルディ

マドリガル “Lasciatemi morire” 即興と共に

ジーグフリート・テュール

「ひとつの音の響きへの4つの問い」

L.ロイブケ、T.ペドロリー、その他のライアー作曲家の作品

ヨーロッパの民謡(即興と歌)

(曲目変更の可能性があります)

クリスティアン・ギールシュ Christian Giersch

1951年生まれ。1971年に人智学に出会い、ドイツのシュトゥットガルトで教会音楽と作曲を学ぶ。1978年からユリウス・クニーリムら数人の教師のもとでライアーを学ぶ。1982年から2014年まで、シュトゥットガルトのシュタイナー学校、ミハエル・パウアーシューレで音楽教師を務める。ライアー演奏者として活動するほか、ライアーのための作曲も数多く手がけている。学校での仕事を終えた後、マルティン・トビアッセンと共に「ライアー演奏のための国際サマーアカデミー」を創設し、2018年から毎年ドイツのゼーハウス城で開催している。



通訳 西川多江子 Taeko Nishikawa

お茶の水女子大学文教育学部史学科卒業。 会議通訳者養成スクールで研修の後、通訳者として通訳及び翻訳に従事。(株)インターグループ法人研修部講師。ライアーの響きに魅せられ、小倉さち子氏のもとでライアーを学ぶ。

◆お申し込み

8月1日9時から受付を開始します。それ以前は受付が出来ませんのでご注意ください。右のQRコードからお申し込み後、1週間以内に料金を下記のゆうちょ銀行口座にお振込みください。複数のお申し込みも同時にできます。ライアー響会HPからも申し込みフォームに飛べます。(<https://leierkyokai.jp/>)

振込先 ゆうちょ銀行 00180-8-570665 ライアー響会
他金融機関から ○(ゼロ)一九店 570665

※お振込みの際、お名前の後に「917コンサート」と付記して下さるか、ゆうちょダイレクトの場合はメッセージ欄に、振り込み用紙の場合は通信欄に、その他の場合は無料の通信欄があればそちらに、同様にお書き添えください。

*ご入金の確認後、受付完了となり受付番号をメールでお知らせします。
*受付完了後のキャンセルによる返金が出来ないことをご了承ください。
*紙のチケットは発行されませんので、当日受付でお名前と受付番号をお伝えください。
*万が一申し込みフォームでお申し込みが出来ない場合は、メールでライアー響会にお問い合わせください。
ライアー響会 hibiki@leierkyokai.jp

※開演時間に遅れないようお越しください。入場をお待ちいただく場合があります。



9/17 コンサート
申し込みフォーム
8月1日9時
受付開始

MUSICASA
ムジカーザ
渋谷区西原3-33-1
Tel 03-5454-0054

小田急線・東京メトロ千代田線
[代々木上原駅]東口より徒歩2分

京王新線
[幡ヶ谷駅]南口より徒歩12分

